

2023年2月17日
東日本旅客鉄道株式会社
横浜支社

南武線（尻手～浜川崎駅間）へのE127系の投入について

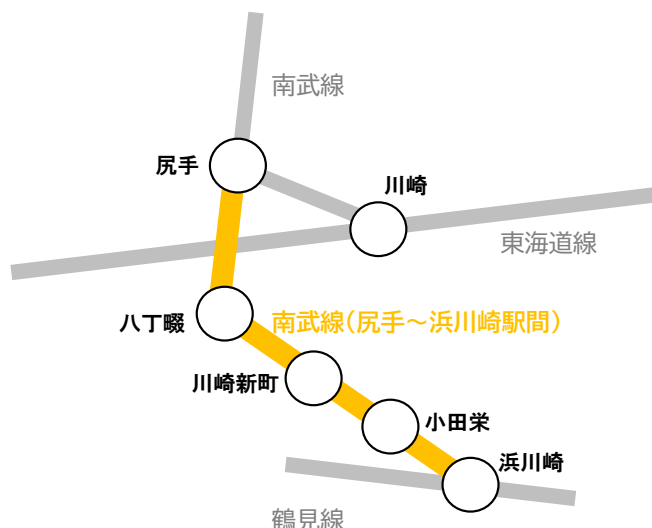
JR東日本横浜支社では、みなさまに安心してご利用いただける鉄道づくりを目指しています。

このたび、南武線（尻手～浜川崎駅間）に、現在運行している205系車両よりも省電力で運行できるE127系を転用改造し投入することとなりましたので、お知らせいたします。

1. 形式
E127系
2. 投入車両数
総数4両（2両×2編成）
3. スケジュール
2023年度運用開始予定
（詳細な時期は未定）
4. 投入線区
南武線（尻手～浜川崎駅間）



※写真は転用改造前のものです



5. 主な特徴【詳細は別紙を参照ください】

- ・制御方式がVVVFインバータ制御となり、車両の消費電力を抑制し環境性能を向上させるとともに、故障に強い車両です。
- ・3扉の車両です。
- ・半自動ドアスイッチを採用しており、車内の温度を保持しやすいメリットがあります。
- ・客室には防犯カメラを設置します。
- ・ワンマン運転に対応します。
- ・室内灯はLEDを採用します。

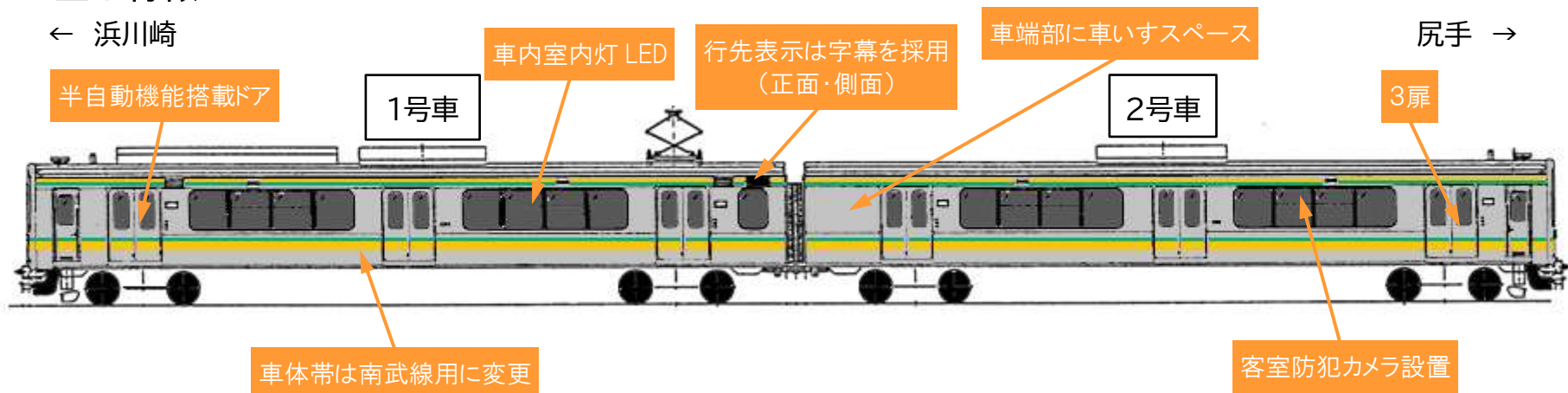
南武線（尻手～浜川崎駅間） E127系車両の概要

別紙

■主な特徴

← 浜川崎

尻手 →



現在使用している 205系との比較	E127系	205系
編成構成	2両編成(1M1T)	2両編成(2M)
最高速度	110km/h	100km/h
車体	ステンレス製	ステンレス製
車体幅	2800mm	2800mm
シート方式	ロングシート	ロングシート
制御方式	VVVFインバータ制御 回生ブレーキ	界磁添加励磁制御 回生ブレーキ
主電動機	誘導電動機	直流電動機
補助電源装置	静止型インバータ	静止型インバータ
ドア数	3扉	4扉
ワンマン運転対応機器	あり	あり